

公安委員会 説明資料 No. 1	令和3年度警察官採用試験（大学卒業程度） の実施結果等について	令和3年7月15日 警務部
---------------------	------------------------------------	------------------

報告事項

令和3年度警察官採用試験（大学卒業程度）は、184人が受験し、41人（男性警察官33人、女性警察官6人、術科（柔道）1人、語学（中国語）1人、最終競争倍率 4.5倍）が合格した。

1 警察官採用試験（大学卒業程度）の実施結果

(1) 試験状況 ()内は前年数値

試験区分	採用 予定者	応募者	第1次試験			最終 合格者	競争 倍率
			受験者	受験率	合格者		
一般	男性	28人 (33人)	203人 (243人)	149人 (140人)	73.4% (57.6%)	70人 (83人)	4.5倍 (5.4倍)
	女性	5人 (5人)	49人 (69人)	31人 (34人)	63.3% (49.3%)	14人 (14人)	5.2倍 (6.8倍)
特別	術科指導 男性・柔道	1人 (1人)	1人 (3人)	1人 (3人)	100.0% (100.0%)	1人 (3人)	1.0倍 (3.0倍)
	術科指導 男性・剣道	1人 (1人)	0人 (0人)	— —	— —	— —	—倍 —倍
	サイバー 犯罪捜査官	1人 (1人)	1人 (0人)	1人 —	100.0% —	1人 —	—倍 —倍
	語学 中国語	1人 (1人)	3人 (4人)	2人 (4人)	66.7% (100.0%)	2人 (1人)	1人 (0人)
計	37人 (42人)	257人 (319人)	184人 (181人)	71.6% (56.7%)	88人 (101人)	41人 (32人)	4.5倍 (5.7倍)

○ 最終合格者に占める県内出身者の比率 90.2%（男性：91.2%、女性：85.7%）

(2) 今後の対応（辞退防止に向けた取組）

- 「合格おめでとう」電話作戦の実施
- 受付所属によるサポート体制の構築
- 内定式・事前交流会の開催
- 年頭視閲式の見学
- オンラインによる個別相談会の実施

2 警察行政事務職員採用試験の実施状況

(1) 試験状況 ()内は前年数値

試験区分	採用 予定者	応募者	第1次試験	
			受験者	受験率
警察行政事務	10人 (9人)	36人 (38人)	30人 (31人)	83.3% (81.6%)
警察科学（化学）	1人 (1人)	5人 (3人)	3人 (2人)	60.0% (75.0%)
警察科学（法医）	1人 (1人)	8人 (5人)	6人 (3人)	75.0% (60.0%)

(2) 今後の予定

- 第2次試験（適性検査・集団討論）：7月13日（火）
- 第2次試験（個別面接）
警察行政事務：8月10日（火）、警察科学（化学・法医）：8月17日（火）予定
- 最終合格発表：8月上中旬

3 警察官採用試験（高校卒業程度）の実施計画

- (1) 試験公告 8月11日（水）
- (2) 応募受付期間 9月6日（月）～9月28日（火）
- (3) 試験日程 第1次試験：10月中旬～11月上旬、第2次試験：11月中旬～12月中旬
- (4) 最終合格者発表 12月中旬

報告事項

- 令和3年6月中の苦情申出受理件数 ～ 公安委員会0件、警察5件
- 令和3年中の総受理件数 ～ 公安委員会9件、警察24件

1 月別苦情申出受理件数

区 分		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
公安委員会	件数	0	1	2	1	5	0							9
	前年比	±0	-1	+1	±0	+5	-1							+4
警察	件数	1	3	9	2	4	5							24
	前年比	-3	-2	+3	-5	±0	+2							-5

2 苦情内容別受理・処理件数

内 容	公安委員会				警 察			
	6月		累計		6月		累計	
	受理	処理	受理	処理	受理	処理	受理	処理
遺失・拾得届							1	1
窓口・電話対応					1		1	
各種保護								
職務質問・検問							1	2 (1)
110番対応・臨場			1	1			1	1
各種相談							1	1
少年補導								
被害届等			1					
告訴・告発								1 (1)
捜査(逮捕、取調等)		1	2	2 (1)	3		11	16 (11)
交通指導取締り			3	2 (1)			4	4 (1)
交通事故処理			1					
その他			1		1		4	3 (1)
合 計	0	1 (0)	9	5 (2)	5	0 (0)	24	29 (15)

(注) 処理欄の () 内の数字は、前年受理分で内数

報告事項

**香川県職員倫理条例等に基づく、令和3年第2四半期(4～6月)の贈与等の状況
について報告する。**

1 報告の対象となる期間

令和3年4月1日から6月30日までの間

2 報告の対象となる職員

管理職員（給与の特別調整額の支給を受ける職員）

3 報告件数

1件

○ 警察活動に対する慰労として清涼飲料水を受領（さぬき警察署）

4 参考（贈与報告書の閲覧）

香川県職員倫理条例に基づく、閲覧対象（1件につき2万円を超える場合に限る。）
は、0件である。

報告事項

本年上半期の交通死亡事故は18件18人で、前年同期に比べ発生件数は9件(33.3%)減少、死者数は10人(35.7%)の減少であった。

1 交通事故の発生状況(6月末)

区分	令3年	令2年	増減数	増減率
発生件数	1,592件	1,807件	△215件	△11.9%
死者数	18人	28人	△10人	△35.7%
負傷者数	1,911人	2,222人	△311人	△14.0%

2 交通死亡事故の主な特徴 <>内は前年同期数値

- (1) 高齢者の死者は12人<22人>で、全死者の約7割(66.7%)を占める。
状態別：四輪4人<6人>、二輪1人<2人>、自転車5人<5人>、歩行者2人<9人>
- (2) 四輪の死者6人<11人>のうち、シートベルト非着用者は5人<8人>で、四輪死者の約8割(83.3%)を占める。
- (3) 二輪車の死者は5人<2人>で、令和2年中の死者4人を上回る。
- (4) 夜間の死者は10人<17人>で、全死者の約6割(55.6%)を占める。
状態別：四輪3人<4人>、二輪4人<1人>、自転車2人<4人>、歩行者1人<8人>
- (5) 国道と県道の死者が減少する中、市町道等の死者は8人<7人>で、前年より増加
国道2人<7人>、県道7人<13人>、市町道等8人<7人>、高速道路1人<1人>
- (6) 歩行者の死者は2人<10人>で、大幅に減少
- (7) 薄暮時間等(日の出、日没前後)は2人<8人>で、大幅に減少

3 下半期における過去の死亡事故発生状況(平28年～令2年平均)

区分	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
死者数	3.0	5.0	5.2	6.6	3.0	4.6	27.4

4 交通取締り状況(6月末)

()内は前年同期数値

区分	無免許	飲酒	速度超過	歩行者妨害	携帯電話	その他	合計
件数	63 (88)	85 (108)	7,752 (9,241)	2,386 (1,370)	1,685 (1,796)	26,134 (24,186)	38,105 (36,789)
増減	△25	△23	△1,489	1,016	△111	1,948	1,316

5 下半期の交通事故発生実態に対応した総合的対策

上半期の発生状況を踏まえつつ、例年、日没時間が早まる時期や年末を迎える下半期は、死亡事故が増加する傾向にあることから、下記の対策を重点的に推進する。

- (1) 歩行者や自転車利用者に対する交通安全指導等の充実・強化
- (2) シートベルト着用等交通安全意識啓発のための広報啓発活動の推進
- (3) 道路管理者等関係機関と連携した交通安全施設の整備
- (4) 交通事故の発生実態に対応した効果的な交通取締りの推進